

国際協力の 道東地区の 拠点として

— JICA北海道国際センター(帯広)「図書資料室」を一般開放しています —

図書資料室には、開発途上国ほか世界の国々に関する書籍、雑誌、ビデオ、また海外ボランティアなど国際協力活動に関する出版物や映像が揃っています。調査や研究、また授業の教材やワークショップの資料などに幅広く活用することができます。自由に入館してご利用下さい。

(2002年7月1日からの利用時間は次の通り)

利用時間：(月)～(土)

午後1時から午後6時30分

原則、毎日曜日と祝日は閉館。

なお、お問い合わせは、

JICA図書資料室

電話 (0155)41-4100まで。

(JICA国際協力新聞道東版より)

LIBRARY INFORMATION

国際協力事業団(JICA)
北海道国際センター(札幌)
図書資料室(センター2階)

〒003-0026

北海道札幌市白石区本通16丁目南4-25
(地下鉄東西線南郷18丁目駅下車、
徒歩約10分)

TEL:011-866-8306 FAX:011-866-8302

E-mail:jicahisa@jica.go.jp

OPEN：月～金 9:30～19:00

土 10:00～16:00

CLOSE：日曜・祝日、年末年始 等

★どなたでも自由に閲覧できます。★
(原則として貸し出しはしていません。)

レファレンス・サービス

図書資料室の資料と機能を活用して、利用者の皆さんの求める情報を提供または検索するお手伝いをいたします。お気軽にスタッフにご相談ください。電話、メールでの問い合わせにも応じております。

【蔵書数】

- 一般図書(和書) 2,400冊
(洋書) 1,968冊
- JICA刊行物 1,096冊
- JICA研修コーステキスト類 429冊
- 逐次刊行物(和雑誌) 30タイトル
(洋雑誌) 20タイトル
- 視聴覚資料 314点
(平成14年4月30日現在)

新着資料

「世界と手をつなごうプログラム：
国際理解教育(開発教育)支援活動レポート」

「平成13年度 開発教育指導者研修報告」

「開発教育・国際理解教育ハンドブック：
国際社会でも活躍できる日本人をめざして」

「開発と教育：国際協力と子どもたちの未来」

「小学校の英語教育：地球市民育成のために」

「総合的な学習「国際理解・英語活動」の具体的な展開：
1年～6年の全学年別の展開と資料」

「公立小学校でやってみよう！英語：
「総合的な学習の時間」にすすめる国際理解教育」

「あなたも国際貢献の主役になれる：
いまNGOにできること」

「悪魔の兵器・地雷：
地雷の中に生きるカンボジアの子どもたち」

「世界難民白書2000：人道行動の50年史」

北海道国際センター(札幌) 図書資料室

(国際協力事業団沖縄国際センター)

(国際協力事業団北海道国際センター(札幌))

(国際協力推進協会)

(新評論)

(KTC中央出版)

(小学館)

(草土文化)

(日本経済新聞社)

(ポプラ社)

(時事通信社)

●ごあいさつ●

小紙「であい」は、(社)北方圏センターが国際協力事業団(JICA)の北海道国際センター(札幌・帯広)の管理運営を受託したのを機に平成8年度に創刊しました。両国際センターの事業の一端やJICAおよび各自治体で受け入れている海外からの技術研修員の生活ぶりの紹介、また国際交流、国際協力に関連したトピックスを取り上げて発行し、道内の市町村、関係機関やNGOなどに送付、配布してきました。

北海道においても国際協力への関心がますます高まる中、今後も、各方面で取り組まれている国際理解や異文化理解を目指した事例などを紹介していきます。

また、国際理解や国際協力への熱意が一段と高まることを願い、今年度から新たに、北海道教育庁ならびに市町村教育委員会のご協力を得て、小中学校等へ配布することに致しました。

「であい」ご一読の上、ご意見、ご批評などお寄せください。また、各地域における国際協力、国際理解の事例などを掲載、紹介致しますのでお知らせください。

「であい」は、下記ウェブサイトの(社)北方圏センター紹介のうち、
出版部の刊行物として全ページを掲載していますので、あわせてご覧ください。

(社)北方圏センターホームページ <http://www.nrc.or.jp/>

平成14年6月

(社)北方圏センター

国際協力部 E-mailアドレス intc@nrc.or.jp

出版部 E-mailアドレス pbl@nrc.or.jp